

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ソ ー ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 執 行 役 員 社 長 舟 橋 孝 之
(コード番号：6200 東証プライム)

**「ジャパン・ソリューション」推進冊子「ENERGY」2023年冬号を発行
～人事部長が経営者として進める「人的資本経営」**

「教育」と「IT」の力で組織の課題解決を支援する株式会社インソース（東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）はこの度、「ジャパン・ソリューション」推進冊子「ENERGY（エナジー）」2023年冬号を発行しましたことをお知らせいたします。

■今号のテーマは、“人的資本経営”

人材を「資本」と捉え、投資を通して企業価値向上を目指す「人的資本経営」が注目されています。また、政府による非財務情報の開示義務化方針を受けて、人的資本に関する数値の開示に取り組む企業もますます増えています。

本号では、「人的資本経営」をテーマに、先進的な取り組みを実施されている企業の事例や、実践的な人的資本の開示項目の設定の仕方、人的資本開示業務を支援する人事サポートシステムの活用についてご紹介しております。



<冊子の内容>

①人的資本ナンバーワン企業に聞く

日経統合報告書アワードでグランプリを獲得した双日株式会社様の人的資本の経営戦略や開示項目の設定背景についてインタビューしています。

②「人的資本経営」に企業と人事部長はどう取り組むか ～CHRO、人事部長が経営トップになる時代へ

人的資本経営への取り組みにおける5ステップについて、人事部長にスポットライトを当てながらお伝えします。

③人的資本開示で自社の強みをアピールする！

人的資本の開示においては、自社ならではの指標で強みをアピールすることが重要であり、様々な人事関連情報を集約できるシステム「Leaf 人的資本管理」の便利な活用法等についてお伝えします。

④人的資本経営の取組み方 ～経営戦略との連動制を踏まえた人材戦略とその開示項目の設定

当社の開示項目を例に、どのような視点で開示項目を設定すべきかについてカテゴリ別にお伝えします。

⑤人事部長に求められるファイナンシャル・リテラシー

人事部長を人的資本投資家と捉え、投資家との共通言語であるファイナンシャル・リテラシーについてお伝えします。

本誌は以下のページからダウンロードいただけます。皆さまの組織における人材育成にお役立て下さい。

<https://www.insource.co.jp/download/index.html>

以 上

【お問合せ先】株式会社インソース

<https://www.insource.co.jp/index.html>

(取材・広報に関して)

社長室(浅井・石渡)

TEL: 03-5577-2283

(サービス内容に関して)

コンテンツ開発部(大畑)

TEL: 03-6902-0071